

# 予 算 要 求 資 料

令和5年度3月補正予算 支出科目 款：民生費 項：社会福祉費 目：障害者福祉費

## 事業名 障がい福祉事業所ピアサポーター従事者養成研修事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 障害福祉課 地域生活支援係 電話番号：058-272-1111(内3486)

E-mail：c11226@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 511 千円 (現行予算額： 644 千円)

### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	644	322	0	0	0	0	0	0	322
補 正 予算額	511	255	0	0	0	0	0	0	256
決定額									

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨(現状と課題)

障がい者が障がい者の相談支援等を行うピアサポーター活動が本人の自立に向けた意欲向上、地域生活での不安解消につながるため、障害福祉サービス事業所等においてピアサポーターが相談支援等を行う取組を推進する必要がある。

国は令和3年度報酬改定で「ピアサポーター体制加算」を創設し、その要件として障害福祉サービス事業所に支援員として従事するピアサポーター等が都道府県の実施する「障害者ピアサポーター研修」を修了することとされた。

本県においても、県内の障害サービス事業所等を利用する障がい者が安心して生活ができるよう「障害者ピアサポーター研修」を実施し、県内の障がい福祉サービス事業所における質の高いピアサポーター活動の推進を図る必要がある。

### (2) 事業内容

○障がい福祉事業所ピアサポーター従事者養成研修の実施

国の実施要綱(カリキュラム)に基づき、基礎・専門・フォローアップ研修を実施し、ピアサポーター及びその活用方法を理解した管理者等の養成を図る。

### (3) 県負担・補助率の考え方

国1/2 県1/2 国庫補助(地域生活支援事業)

### (4) 類似事業の有無

無

### 3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	511	講師謝金
合計	511	

#### 決定額の考え方

### 4 参考事項

#### (1) 各種計画での位置づけ

岐阜県障がい者総合支援プラン（福祉人材の確保支援と育成）

#### (2) 国・他県の状況

厚生労働省の地域生活支援事業補助金の対象事業とされている。  
（都道府県任意事業 障害者ピアサポート研修事業）

#### (3) 後年度の財政負担

事業所の加算要件となっている研修事業であるため、県負担は今後必要

#### (4) 事業主体及びその妥当性

岐阜県障がい者総合支援プランに基づく事業であり、県が実施するのは妥当

# 事業評価調書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか  
 ピアサポート研修を行うことで、ピアサポーター及びその活用方法を理解した従業者のスキルアップが図られ、事業所等のサービスの質の向上につながる。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R4)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R7)	達成率
	研修受講者数	0			18	

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和3年度	
令和4年度	
令和5年度	
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

- ・ 事業の必要性 (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)  
3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない

(評価)

- ・ 事業の有効性 (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)  
3 : 期待以上の成果あり  
2 : 期待どおりの成果あり  
1 : 期待どおりの成果が得られていない  
0 : ほとんど成果が得られていない

(評価)

- ・ 事業の効率性 (事業の実施方法の効率化は図られているか)  
2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている

(評価)

### (今後の課題)

- ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項

### (次年度の方角性)

- ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント  
又は事業名及び所管課

【〇〇課】

組み合わせる理由  
や期待する効果 など